

有料老人ホーム重要事項説明書（住宅型専用）

施設名	ラヴィスタ青梅今寺		
定員・室数	20 人 ・ 20 室		
有料老人ホームの類型・表示事項			
類 型	住宅型		
サ 付 登 録 の 有 無	無		
居 住 の 権 利 形 態	利用権方式		
利 用 料 の 支 払 方 式	月払い方式		
入 居 時 の 要 件	混合型（自立除く）		
介 護 保 険 の 利 用	居宅サービス利用可		
居 室 区 分	定員1人		
1 事業主体			
名 称	法 人 等 の 種 別 営利法人		
	フリカミナ 名 称	カブシカイクンペストパートナー 株式会社ベストパートナー	
主たる事務所の所在地	〒 141-0022		
	東京都渋谷区恵比寿1-26-14		
連 絡 先	電 話 番 号	03-5447-8873	
	ファックス番号	03-5447-8855	
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.bestpartner-1.jp		
代 表 者 職 氏 名	役職名	代表取締役	氏名 森 勝巳
設 立 年 月 日	平成3年3月19日		
主 な 事 業 等	不動産売買、仲介並びに賃貸管理 福祉施設運営及びサービス、有料老人ホームの経営及び管理 介護保険法による指定居宅介護支援事業		
事業主体が東京都内で実施する介護保険制度による指定介護サービス			
介護サービスの種類		箇所数	主な事業所の名称 所在地
<居宅サービス>			
訪問介護	3	ベストケア青梅	青梅市今寺4-15-5
訪問入浴介護	なし		
訪問看護	なし		
訪問リハビリテーション	なし		
居宅療養管理指導	なし		
通所介護	なし		
通所リハビリテーション	なし		
短期入所生活介護	なし		
短期入所療養介護	なし		
特定施設入居者生活介護	なし		
福祉用具貸与	なし		
特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型サービス>			
定期巡回・随時訪問介護・看護	なし		
夜間対応型訪問介護	なし		
地域密着型通所介護	なし		
認知症対応型通所介護	なし		
小規模多機能型居宅介護	なし		
認知症対応型共同生活介護	なし		
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし		
複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	なし		
居宅介護支援	なし		
<居宅介護予防サービス>			
介護予防訪問入浴介護	なし		
介護予防訪問看護	なし		
介護予防訪問リハビリテーション	なし		
介護予防居宅療養管理指導	なし		
介護予防通所リハビリテーション	なし		

	介護予防短期入所生活介護	なし		
	介護予防短期入所療養介護	なし		
	介護予防特定施設入居者生活介護	なし		
	介護予防福祉用具貸与	なし		
	介護予防特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型介護予防サービス>				
	介護予防認知症対応型通所介護	なし		
	介護予防小規模多機能型居宅介護	なし		
	介護予防認知症対応型共同生活介護	なし		
介護予防支援		なし		
<介護保険施設>				
	介護老人福祉施設	なし		
	介護老人保健施設	なし		
	介護療養型医療施設	なし		
	介護医療院	なし		
2 事業所概要				
名 称	フリカゝナ	ラヴィスタ青梅今寺		
	名 称	ラヴィスタ青梅今寺		
所 在 地	〒 198-0021			
	東京都青梅市今寺4丁目15-5			
連 絡 先	電 話 番 号	0428-78-0091		
	ファックス番号	0428-78-0747		
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.bestpartner-1.jp			
管 理 者 職 氏 名	役職名	管理者	氏名	松原 弘子
事 業 開 始 年 月 日	平成 26 年 7 月 1 日			
届 出 年 月 日	平成 26 年 4 月 21 日			
届出上の開設年月日	平成 26 年 6 月 1 日			
事業所へのアクセス	JR青梅線 小作駅から藤橋小バス停までバス6分 藤橋小バス停から徒歩4分			
施設・設備等の状況				
敷 地	権利形態	－	抵当権	なし
	面 積	615.41 m ²		
建 物	権利形態	賃貸借	抵当権	なし
	延床面積	583.79 m ² うち有料老人ホーム分 414.08 m ²		
	竣工日	平成 26 年 6 月 25 日		
	階 数	地上 2 階		地下 0 階
		うち有料老人ホーム分 地上 2 階		地下 0 階
	構造	準耐火建築物	建築物用途区分	有料老人ホーム
	併設施設等	あり (ベストケア青梅)		
賃貸借契約の概要	建物	契約期間	平成26年7月1日 ～ 令和21年6月30日	
		自動更新	あり	
居 室	階	定員	室数	面積
	1階	1人	4	13.11 m ² ～ 13.11 m ²
	2階	1人	16	13.11 m ² ～ 13.11 m ²
				m ² ～ m ²
				m ² ～ m ²
				m ² ～ m ²
一 時 介 護 室	階	定員	室数	面積
				m ² ～ m ²
				m ² ～ m ²
居 室 内 の 設 備 等	便 所		全室あり	
	洗 面		全室あり	
	浴 室		なし	
	冷暖房設備		全室あり	
	電話回線		なし	()
	テレビアンテナ端子		全室あり	(設置各自)

共 同 便 所	1 箇所		(男女共用)		
共 同 浴 室	個浴： 1		大浴槽： 0		機械浴： 1
	併設施設との共用		あり (ベストケア青梅)		
食 堂	兼用	あり	(機能訓練室)		
	併設施設との共用		なし ()		
その他の共用施設	あり (相談室・事務室)				
エ レ ベ ー タ ー	あり 1 基				
消 防 設 備	自動火災報知設備： あり		火災通報装置： あり	スプリンクラー： あり	
緊 急 呼 出 装 置	居室： あり	便所： あり	浴室： あり	脱衣室： あり	

3 従業者に関する事項

職種別の従業者の人数及びその勤務形態								
① 有料老人ホームの職員の人数及びその勤務形態								
職種	実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算 人数	兼務状況 等
		専従	非専従	専従	非専従			
管理者（施設長）	1					1人	0.5	訪問管理者
生活相談員						0人		
看護職員：直接雇用						0人		
看護職員：派遣						0人		
介護職員：直接雇用	2			4		6人	6.0	兼務なし
介護職員：派遣						0人		
機能訓練指導員						0人		
計画作成担当者						0人		
栄養士						0人		仕入先業者にて配置
調理員				3		3人	0.6	兼務なし
事務員						0人		
その他従業者						0人		
② 1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数						40 時間		
③－1 介護職員の資格								
資格	延べ 人数	常勤		非常勤				
		専従	非専従	専従	非専従			
介護福祉士	2			1				
実務者研修								
介護職員初任者研修				3				
介護支援専門員								
たん吸引等研修（不特定）								
たん吸引等研修（特定）								
資格なし								
③－2 機能訓練指導員の資格								
資格	延べ 人数	常勤		非常勤				
		専従	非専従	専従	非専従			
理学療法士								
作業療法士								
言語聴覚士								
看護師又は准看護師								
柔道整復師								
あん摩マッサージ指圧師								
はり師又はきゅう師								
③－3 管理者（施設長）の資格				介護福祉士				
④ 夜勤・宿直体制								
配置職員数が最も少ない時間帯				21 時 0 分～ 7 時 0 分				
上記時間帯の職員配置数				介護職員 1 人以上 看護職員 0 人以上				

従業者の職種別・勤続年数別人数（本事業所における勤続年数）											
勤続年数 \ 職種	看護職員		介護職員		生活相談員		機能訓練指導員		計画作成担当者		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
1 年未満											
1 年以上 3 年未満			1								
3 年以上 5 年未満			1	4							
5 年以上10年未満											
10年以上											
合計	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	

4 サービスの内容

提供するサービス		
食事の提供サービス		あり（直営）
食事介助サービス		あり 原則として介護保険サービス利用
入浴介助サービス		あり 原則として介護保険サービス利用
排せつ介助サービス		あり 原則として介護保険サービス利用
口腔衛生管理サービス		あり 原則として介護保険サービス利用
居室の清掃・洗濯サービス等家事援助サービス		あり 原則として介護保険サービス利用
相談対応サービス		あり
健康管理サービス（定期的な健康診断実施）		あり
服薬管理サービス		あり 依頼があれば対応
金銭管理サービス		あり 依頼があれば対応
定期的な安否確認の方法	食事提供時及び最低4時間に1回のラウンドによる声掛け	
施設で対応できる医療的ケアの内容	医療スタッフの配置指定がない為継続的な医療ケアの対応不可	
医療機関との連携・協力		
協力医療機関(1)	名称	医療法人社団清峰会 村山中央病院
	所在地	東京都日野市多摩平7-16-30
	協力の内容	診療科目：内科 協力内容：訪問診療 費用負担：診療報酬の1割または2割
協力医療機関(2)	名称	青梅かすみ台クリニック
	所在地	青梅市野上町3-2-7
	協力の内容	診療科目：内科/人工透析 協力内容：訪問診療 費用負担：診療報酬の1割または2割
新興感染症発生時に連携する医療機関	有無	なし
	名称	
	所在地	
協力歯科医療機関	名称	百瀬歯科
	所在地	東京都青梅市藤橋2-560-44
	協力の内容	訪問歯科
利用者の個別的な選択によるサービス提供		あり
運営懇談会の開催		あり（年 1 回予定）
入居者の人数が少ないなどのため実施しない場合の代替措置		
自費によるショートステイ事業		あり
入居に当たっての留意事項		
入居の条件	年齢	65歳以上 ただし第二被保険者の方は40歳以上
	要介護度	自立・要支援・要介護
	医療的ケア	対応不可
	認知症	相談に応じます
	その他	—
身元引受人等の条件、義務等		入居契約に基づいて発生する家賃・管理運営費・食費などの支払いの金銭債務を保証していただく他、入居者様の処遇や死亡時、退去時の身柄の引き取り、資産の引き取りに対応いただけるご親族の方を身元引受人に立てていただきます。

体験入居	利用期間	6泊7日まで		
	利用料金	1泊2日 10,000円（宿泊費・食費・介護サービス費込み）		
	その他	—		
入院時の契約の取扱い	入院中においても権利は保有されます。 入院中の家賃相当額及び管理運営費、水道光熱費は入居者様の負担となります。詳細は別添の管理規定を参照。			
高齢者虐待防止のための取組の状況	指針の整備			あり
	虐待防止対策検討委員会の定期的な開催（年 1 回）			
	定期的な研修の実施（年 1 回）			
	担当者の役職名	管理者		
身体的拘束等の適正化のための取組の状況	指針の整備			あり
	身体的拘束等適正化検討委員会の開催（年 4 回）			
	定期的な研修の実施（年 1 回）			
	緊急やむを得ない場合に行う身体的拘束その他の入居者の行動を制限する行為（身体的拘束等）を行うこと			あり
	身体的拘束を行う場合の様態及び時間、入居者の状況並びに緊急やむを得ない場合の理由の記録			あり
	やむを得ず身体拘束を行う場合の手続	原則行ないません。 但し、次の3点すべてを満たした場合「身体拘束」を行う場合がある。 (1)切迫性—入所者様本人または他の入所者様等の生命・身体が危険にさらされている可能性が著しく高い (2)非代替性—身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する介護方法がない (3)一時性—身体拘束その他の行動制限が一時的なものであること 「身体拘束」を行う場合は以下の方法により行います。 (1) 原因となる症状や状況に応じて、必要最低限の方法にします。 (2) 入居者様の見守りを強化し、入居者様本人や他の入居者様等の身体、生命の危険がないように配慮する。 (3) 「身体拘束」を行っている期間中は、別紙記録用紙にて状況の記録を作成する。 (4) 「身体拘束」の必要な状況が解消した場合は、すみやかに解除する。 「行動制限検討委員会」を設置し、以下のことを行う。 (1) 発生した「身体拘束」の状況、手続き、方法について検討し、適正に行われているか確認する。 (2) 事例をもとに、代替え策の検討を行い、利用者のサービスの向上に努める。 (3) 入居者様の人権を尊重し、拘束廃止を目指し、職員に対しての研修を行う。		
業務継続計画の策定状況等	感染症に関する業務継続計画			あり
	災害に関する業務継続計画			あり
	職員に対する周知の実施			あり
	定期的な研修の実施（年 1 回）			
	定期的な訓練の実施（年 1 回）			
	定期的な業務継続計画の見直し			あり
事業者からの契約解除	次に掲げる事項のいずれかに該当する場合は、ご入居者様との利用契約を解除することができます。 1. ご入居者様による費用又は料金の支払いが、正当な理由なく2ヶ月以上遅延し、催告にもかかわらず、1ヶ月以内に支払われない場合。 2. ご入居者様が入居中に医療行為が必要になり、当ホームが関係法令に基づき当ホームでの人員体制では対応が困難であると判断した場合、もしくは病気治療のため病院もしくは診療所等に入居し、明らかに2ヶ月以内に退院できる見込みがない場合。 3. ご入居者様が、当ホームへ所定の届出をせず、2ヶ月以上の長期にわたって当ホームを離れることが明らかな場合。 4. ご入居者様の行動が従業者又は他のご入居者様の生命、身体、財産又は信用を傷つけ、当ホームがこの行動を防止できないと判断した場合。 5. 地震等の天災、関係法令の改変、その他やむを得ない事情によって継続的な当ホーム運営が困難になった場合。			

6 利用料金

入居準備費用		なし円						
明内細訳								
支払日・支払方法								
解約時の返還								
敷金		あり						
金額		212,000 円 ※退去時に滞納家賃及び居室の原状回復費用を除き全額返還する。						
家賃及びサービスの対価								
プランの名称		前払金	月額利用料	(内訳)				
				家賃	管理費	介護費用	食費	光熱水費
-		0円	131,200円	53,000	20,000		43,200	15,000
			0円					
			0円					
			0円					
各料金の内訳・明細	前払金	月額単価 (円) × 想定居住期間 (月) により算出						
		(月額単価の説明)						
		(想定居住期間の説明)						
	家賃	53,000円 近傍同種の家賃相当額と比較して妥当な額としてと設定						
	管理費	10,000円 ①本物件の敷地内外溝及び建物共用部の清掃修繕営繕作業費用として5,000円 ②保守点検費用(受変電設備、エレベーター等)として2,500円 ③その他共用部分の維持管理に必要な費用として2,500円						
	介護費用	※介護保険サービスの自己負担額は含まない。						
	食費	朝食 300 円・昼食 500 円・夕食 500 円 間食 140 円 1日当たり 1,440 円 × 30日で積算 厨房管理運営費 円など (食事をキャンセルする場合の取扱いについて) 食事の再開・停止・欠食は7日前までに、所定の用紙にてご連絡下さい。 (添付の管理運営規定のとおり。) 43,200円						
光熱水費	15,000円 総務省「家計調査(平成25年)」より単身世帯65以上の水道光熱費平均金額13,455円より算出 居室負担分12,000円 共用部分及び外溝部分3,000円							
前払金の取扱い								
支払日・支払方法								
償却開始日								
返還対象としない額								
		位置づけ						
契約終了時の返還金の算定方式								
短期解約(死亡退去含む)の返還金の算定方式		期間：3か月 起算日：入居した日						
返還期限		契約終了日から 日以内						
保全措置		保全先：						
その他留意事項								

介護サービス等の一覧表（参考様式）

区分 サービス	（自立）		（要支援、要介護Ⅰ～Ⅴ区分）	
	追加料金が発生しない（前払金又は月額利用料に含む）サービスに○	その都度徴収するサービス（料金を表示）	追加料金が発生しないもの	その都度徴収するサービス（料金を表示）
			特定施設入居者生活介護のサービスに■ 前払金又は月額利用料に含むサービスに○	住宅型有料老人ホームにおいて外部の居宅サービス利用を原則とするサービスに▲
<介護サービス>				
巡回 日中	○（3時間毎）		○（3時間毎）	
巡回 夜間	○（3時間毎）		○（3時間毎）	
食事介助		▲		▲
排泄介助	（○）			▲
おむつ交換	（○）			▲
おむつ代		216円/枚		216円/枚
入浴（一般浴）介助		2160円/回		▲
清拭		1080円/回		▲
特浴介助		2160円/回		▲
身辺介助	○		○	
・体位交換	○		○	
・居室からの移動	○		○	
・衣類の着脱	○		○	
・身だしなみ介助	○		○	
口腔衛生管理		▲		▲
機能訓練		1080円/回		▲
通院介助 （協力医療機関）		1620円/30分		
通院介助 （上記以外）		1620円/30分		
緊急時対応	○		○	▲（院内756円/15分）
オンコール対応	○		○	▲（院内756円/15分）
<生活サービス>				
居室清掃		1080円/回		▲
リネン交換	月2回	月3回目以降540円/回	月2回	月3回目以降540円/回
日常の洗濯		216円/回		▲
居室配膳・下膳	体調不良等により食堂でお食事ができない		体調不良等により食堂でお食事ができない	
嗜好に応じた特別食		食材実費＋318円		食材実費＋318円
おやつ	○		○	
理美容		実費		実費

区 分 サービス	(自 立)		(要支援、要介護Ⅰ～Ⅴ区分)	
	追加料金が発生しない(前払金又は月額利用料に含む)サービスに○	その都度徴収するサービス(料金を表示)	追加料金が発生しないもの	その都度徴収するサービス(料金を表示)
買物代行(通常の利用区域)	週1回指定日のみ対応	左記以外1080円/30分	週1回指定日のみ対応	左記以外1080円/30分
買物代行(上記以外の区域)		1080円/30分		1080円/30分
役所手続き代行	介護保険関連のみ	左記以外1080円/30分	介護保険関連のみ	左記以外1080円/30分
金銭管理サービス		原則なし (入居者ご本人とご家族からの要望があった場合のみ5400円/月にて対応)		原則なし (入居者ご本人とご家族からの要望があった場合のみ5400円/月にて対応)
<健康管理サービス>				
定期健康診断		実費(年2回)		実費(年2回)
健康相談	○		○	
生活指導・栄養指導	—		—	
服薬支援	—		—	
生活リズムの記録(排便・睡眠等)	○		○	
医師の訪問診療		実費		実費
医師の往診		実費		実費
<入退院時、入院中のサービス>				
移送サービス		1620円/30分		1620円/30分
入退院時の同行(協力医療機関)		1280円/30分		1280円/30分
入退院時の同行(上記以外)		1280円/30分		1280円/30分
入院中の洗濯物交換・買物		1080円/30分		1080円/30分
入院中の見舞い訪問		1080円/30分		1080円/30分
<その他サービス>	年間行事及び誕生日会	左記以外実費	年間行事及び誕生日会	左記以外実費

施設名:ラヴィスタ青梅今寺

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

指針項目		該当に○			備考	
安定的・継続的な居住の確保のための項目						
1	有料老人ホーム事業の継続を制限する恐れのある抵当権が設定されていないか。	○ 適合	・	不 適合		
2	借地・借家の場合、入居者の居住の継続を確実なものとするため、指針4(3)から(5)までに定めるすべての要件を満たしているか。	○ 適合	・	不 適合	・ 非 該当	
緊急時の安全確保のための項目						
3	有料老人ホーム(児童福祉施設等)の建物として建築基準法第7条第5項に規定する検査済証が交付されているか。	○ 適合	・	不 適合		
4	耐火建築物又は準耐火建築物であるか。	○ 適合	・	不 適合		
5	各居室・各トイレ・浴室・脱衣室のすべてにナースコール等緊急呼出装置を設置しているか。	○ 適合	・	不 適合		
6	【収容人員(従業員含む。)10人以上の施設】 消防署に届け出た消防計画に基づき避難訓練を実施しているか。	○ 適合	・	不 適合	・ 非 該当	
7	消防法施行令に定める消防用設備(スプリンクラー設備等)を設置し、消防機関の検査を受けているか。	○ 適合	・	不 適合		
入居者の尊厳を守り、心身の健康を保持するための項目						
8	各居室は界壁により区分されているか。	○ 適合	・	不 適合		
9	各居室の入居者1人当たりの面積は壁芯13㎡以上(既存の建築物を転用した場合等で必要な要件を満たした場合は7.43㎡以上)であるか。	○ 適合	・	不 適合		
10	すべての居室の定員が1人又は2人(配偶者及び3親等以内の親族を対象)であるか。	○ 適合	・	不 適合		
11	入居時及び定期的に健康診断を受ける機会を提供しているか。	○ 適合	・	不 適合		
12	緊急時にやむを得ず身体拘束等を行う場合は、記録を作成することが決められているか。	○ 適合	・	不 適合		
入居者の財産を保全するための項目						
13	前払金について、規定された保全措置を講じているか。	○ 適合	・	不 適合	○ 非 該当	保全先:
14	前払金について、全額を返還対象としているか。 (初期償却0の場合のみ「適」とする。)	○ 適合	・	不 適合	○ 非 該当	初期償却率: %
15	入居した日から3か月以内の契約解除(死亡退去含む)の場合については、既受領の前払金の全額(実費を除く。)を利用者に返還することが定められているか。	○ 適合	・	不 適合	○ 非 該当	

※ 開設日前にあつては見込みで記入し、実際の状況については備考欄に記入すること。
※ 不適合の項目については、その具体的な状況、指針適合に向け検討している内容及び改善の期限を原則として明記し、代替措置がある場合はその内容についても記入すること。